

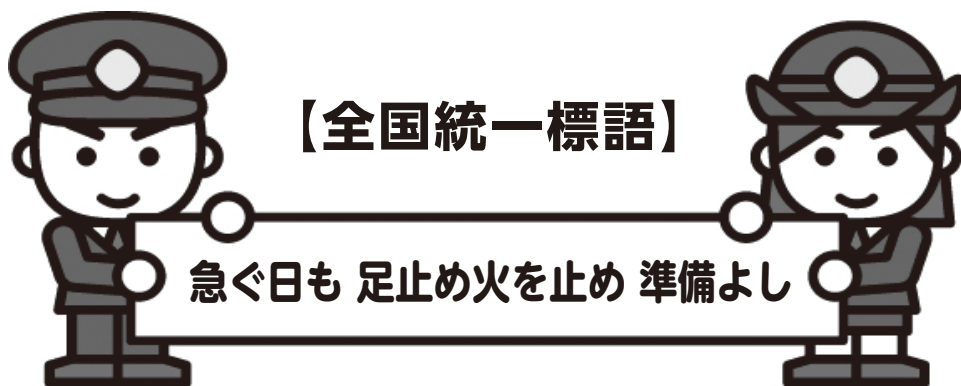
Fire Prevention Campaign

秋の火災予防運動

実施期間：10月15日(木)～10月31日(土)



第79号



火災予防運動 関連行事のお知らせ

- 火災防御訓練 10月15日(木) 午前10時00分から「道の駅るもいにて実施」
- 防火広報 火災予防期間中、消防車が市内を巡回し広報を行います。
- 住宅防火展 防火品や防災品を展示しています。

※令和8年春の火災予防運動より、従来実施していた20時の防火啓発サイレンの吹鳴を廃止します。

消防車両の緊急走行へのご協力をお願いいたします。

消防車両は、日々発生する各種災害（火事・救急）等の現場へ出動する際には緊急走行を行っています。緊急車両に遭遇した際には、路肩へ寄って止まるなど緊急走行へのご協力をお願いいたします。皆様のご協力により、迅速に現場へ到着することができます。

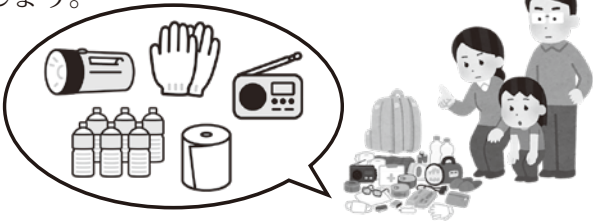


防災バッグを準備しましょう！

災害はいつ起こるかわかりません。地震や大雨などの災害が発生した際、すぐに避難できるよう必要なものをまとめた「防災バッグ」を日頃から準備しておきましょう。

防災バッグには、飲料水、懐中電灯、携帯ラジオ、モバイルバッテリー、救急用品、衛生用品など、避難生活に必要なものを入れておくと安心です。

また、家族構成や年齢に合わせて、常備薬、乳幼児用品、眼鏡、生活用品なども準備しておきましょう。



乳幼児がいる家庭に必要なもの



「もしも」に備えて、今できる準備を。

ハザードマップを確認しましょう。

災害が発生したとき、あなたの住んでいる地域にはどのような危険があるかご存じですか？

ハザードマップには、洪水や土砂災害などの**危険箇所**や、**避難所・避難場所**が掲載されています。災害が起きてから慌てることのないよう、日頃から家族で話し合しましょう。

1. ☐ ハザードマップを入手し、自宅周辺の災害リスク（洪水・土砂災害など）を確認する。
2. ☐ 自宅や職場が危険区域に該当していないか確認する。
3. ☐ 最寄りの避難所・避難場所の位置を確認する。
4. ☐ 避難所までの安全な避難経路を複数確認する。
5. ☐ 家族で避難場所、連絡方法、集合場所について話し合う。
6. ☐ 実際に避難経路を歩き、危険箇所がないか確認する。



少年消防クラブ員募集のお知らせです！

留萌少年消防クラブとは、防火・防災への知識や意識を高めてもらうことを目標として、消防署見学や、施設見学を行うクラブです。

「消防の仕事を体験してみたい！」、「災害から大切な人を守れるようになりたい！」、「友達と楽しく防災を学びたい！」、そんな皆さんの加入をお待ちしております。

対象は小学校1年生から中学校3年生までです。ご興味がある方やご加入されたい方は留萌消防署予防課予防係までご連絡下さい。



誌面に関するお問い合わせ、火災予防に関するご相談は

問 留萌消防組合留萌消防署 予防課予防係

TEL 42-2296 FAX 43-5150

留萌消防組合消防本部（市HP）QR▶



火災から 生命を 守ろう



消防団員募集中

